

2022年9月20日

日産化学株式会社

各位

当社名古屋工場における土壌調査結果について（続報）

当社名古屋工場（愛知県名古屋市港区築地町）内における建屋建設工事に際して、名古屋市環境保全条例に基づく調査を行った結果、基準値を超える特定有害物質が検出されました。

つきましては、当社は2022年9月15日付で土壌調査結果を名古屋市環境局へ報告いたしましたので、お知らせします。概要については、下記のとおりです。

地域の皆様にご心配おかけいたしますこととお詫び申し上げます。今後、名古屋市環境局の指導のもと、適切に対処してまいります。

（ご参考）

2022年7月12日発表 第1報リリース

https://www.nissanchem.co.jp/news_release/news/n2022_07_12.pdf

記

1. 本件土地の概要

名称：日産化学株式会社 名古屋工場
所在地：愛知県名古屋市港区築地町7番地
使用状況：工場（1917年(大正6年)から現在まで）
敷地面積：26,490 m²（工業地域）
調査面積：1,917 m²

2. 汚染の状況

項目 ^{※1}	汚染物質	基準超えの 濃度範囲	基準に対する 倍率	基準	超過区画数 ／調査区画数 ^{※2}
土壌溶出量 調査	カドミウム及び その化合物	0.011～ 0.14mg/L	3.7～47倍	0.003mg/L 以下	9/22
	セレン及び その化合物	0.013～ 0.041mg/L	1.3～4.1倍	0.01mg/L 以下	4/22
	砒素及び その化合物	0.011～ 0.49mg/L	1.1～49倍	0.01mg/L 以下	18/22
	ふっ素及び その化合物	2.7～ 16mg/L	3.4～20倍	0.8mg/L 以下	6/22
土壌含有量 調査	鉛及び その化合物	210～ 410mg/kg	1.4～2.7倍	150mg/kg 以下	2/22
	砒素及び その化合物	160～ 520mg/kg	1.1～3.5倍	150mg/L 以下	9/22

- ※1 土壌溶出量は土壌に含まれる汚染物質が地下水に溶け出す量を、土壌含有量は土壌に含まれる汚染物質の量を示します。
- ※2 調査対象地における平面図上で、試料採取または地歴調査によって評価した区画数を示します。

3. 土壌汚染が確認された場所の状況

土壌汚染が確認された場所は、舗装又は防水シートにより被覆されており、土壌の飛散や雨水の浸透による汚染の拡散は防止されているものと考えております。

4. 今後の対応について

名古屋市環境局の指導のもと、適切に対処してまいります。

以上

本件に関する問い合わせ先
日産化学株式会社 経営企画部 広報室 (東京都中央区日本橋 2-5-1 日本橋高島屋三井ビルディング) TEL : 03-4463-8123 E-mail : pr_cpd@nissanchem.co.jp